

漢字ドリル

漢検 2 級

第46巻

問題のみ

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

霊 顧 飽 餓 駐 騎

問題にじっくり取り組む

本文 28ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



2きゅう 46かん たんい1 A

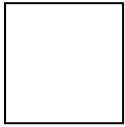
なまえ



/ 16

6

立山は



れい

山

として信仰を集めた

5

お正月のある



いち

月

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

がたつ

3

スーパーの前に



ちゅう

車

する

2

スマホの市場は



ほう

和

している

1

人間は万物の

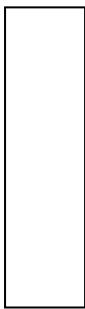


れい

長

といわれる

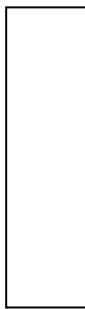
12

五月人形の
弓
をながめる

11

競馬の
騎手
を目指して練習する

10

千ばつて多くの家畜が
餓死
した

9

部活動の
顧問
を引き受ける

8

父は仕事で海外に



ちゅう

在

している

7

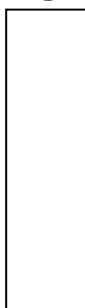


ほう

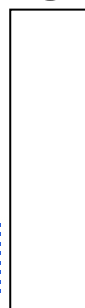
食

の時代と言われて久しい

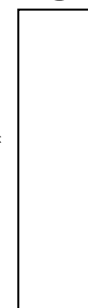
16

平原を
騎兵
の部隊が駆け抜ける

15

地獄絵に描かれた
餓鬼
の姿を見る

14

五月人形の武士が
弓矢
を持っている

13

戦後の歴史を
顧み
る



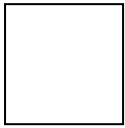
2きゅう 46かん たんい1 B

なまえ



/ 18

6



こ
客 きやく
の要望に応える

5



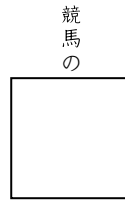
せなかを
なり ゆみ
にそらす

4



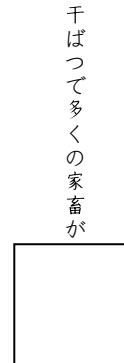
つりざおが
なり ゆみ
になる

3



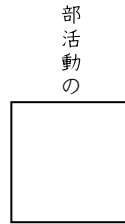
競馬の
手 しゅ
を目標して練習する

2



千ばつて多くの家畜が
死 し
した

1



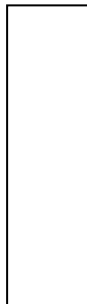
部活動の
問 もん
を引き受ける

12



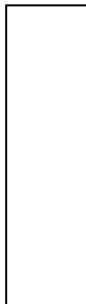
おやつクッキーを一つ
ずつくばる

11



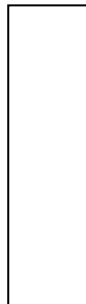
スーパーの前に
駐 しゅ車 しや
する

10



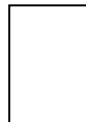
スマホの市場は
飽 ほう和 わ
している

9



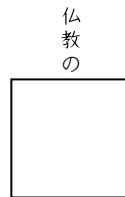
人間は万物の
霊 れい長 ちやう
といわれる

8



馬 ば
戦 せん
で帽子を奪い合う

7



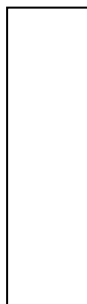
仏教の
鬼 き道 どう
を学ぶ

18



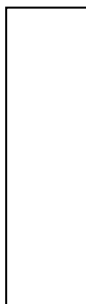
自転車
を駅前の
駐 しゅ輪 りん場 ばう
に止める

17



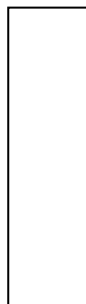
カレンダーをめくると六月
一 いつ日 にち
だった

16



飽 ほうか かす

15



毎日同じ料理では
飽 ほうき きる

14



日本人は
言 ごん霊 れい
を信じてきた

13



源氏物語に
生 せいき き霊 れい
が出る





2きゅう 46かん たんい2 A

なまえ



/ 16

6

茶道の

真

しん



ずい

に触れる

5

転ぶときに



う

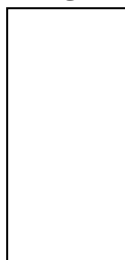
け身

み

をとる

4

グローブでボールを



うける

3

捕

ほ



げい

をめぐる国際会議

2

この小説の



み

力

りょく

は会話にある

1

骨

こつ



ずい

で血液の細胞がつくられる

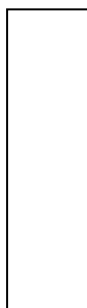
12

紙のはして指を切って血が出た



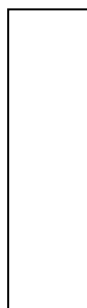
11

山あいの村で養鶏を始める



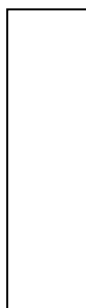
10

霧が眺めの邪魔をする



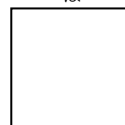
9

震災の鎮魂の祈りをささげる



8

昔の給食には



げい

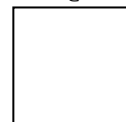
肉

にく

が出た

7

美しい星空が旅人を



み

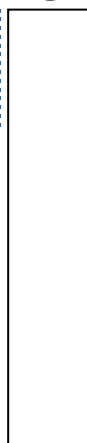
了

りょう

する

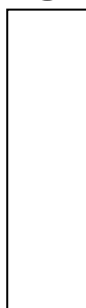
16

養鶏場で鳥インフルエンザが発生した



15

ゲーテの劇で主人公が悪魔と契約を結ぶ



14

体を動かすと血行がよくなる



13

伝統の技を守る職人に心を打たれる





2きゅう 46かん たんい2 B

なまえ



/ 14

5

晩年の画家は

病^{びょう}

と闘い続けた

4

霊^{れい}

は科学では確かめられない

3

山あいの村で

養^{よう}

を始める

2

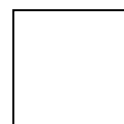
霧が眺めの

邪^{じゃ}

をする

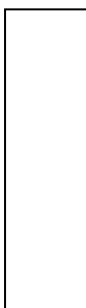
1

震災の

鎮^{ちん}

の祈りをささげる

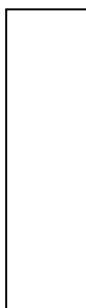
10

グローブでボールを受^うける

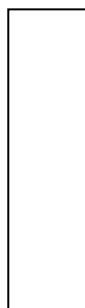
9

捕鯨^{ポクワ}をめぐる国際会議

8

この小説の魅^メ力は会話にある

7

骨髄^{ボネズイ}で血液の細胞がつくられる

6

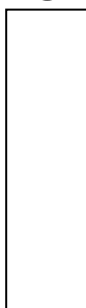
卵^{らん}

は物価の優等生と呼ばれる

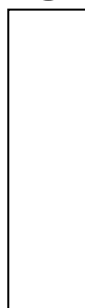
14

南の島の魅^メ惑^{ダク}的な夕日を眺^{なが}める

13

脳は髄^{ズイ}液^{エキ}に包まれて衝撃から守られている

12

とどいた荷物の受^うけ取り^{トリ}にはんこをおす

11

秋の夜空に鯨^{クワ}座^ザを探す



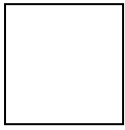
2きゅう 46かん たんい2 B-2

なまえ



/ 16

6



ま

女

じょ

がほうきて空を飛ぶ

5

手品師の技は



ま

法

ほう

のようだ

4

画家が

精

せい



こん

を傾けた作品

3

店主の

商

しょう



こん

のたくましさに驚く

2

傷口

を

おさえて

止

し



けつ

する

1

ころんでひざから

出

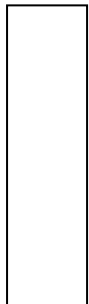
しゅつ



けつ

した

12

古典文学の
精髄
を集めた本

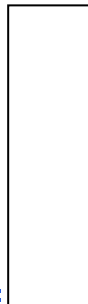
11

髄
膜
炎

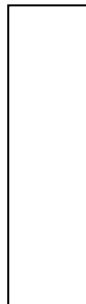
は早めの治療が大切だ



10

ボールを両手でしっかり
受け止める

9

三年二組の
受け持ち
の先生はやさしい

8



けい

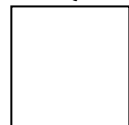
頭

とう

の花が赤く咲く

7

職場体験で



けい

舎

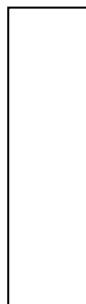
しゃ

の掃除をする

16

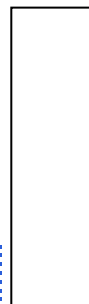
イルカも
鯨類
に含まれる

15

巨鯨
が海面に姿を現す

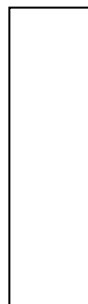
14

その音色は聞く人を魅する



13

この案は費用が安く魅力的だ





2きゅう 46かん たんい3 A

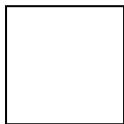
なまえ



/ 16

6

有名画家の



あ

流

りゅう

にとどまる作品

5

簡潔



かつ

明快に述べる

4



み

来

らい

の自分に手紙を書く

3

老舗の

料

りょう



てい

で会食する

2

鉄板の表面に



あ

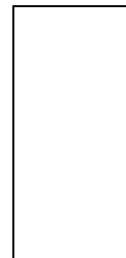
鉛

えん

をめっきする

1

よく学び



かつ

よく遊ぶ

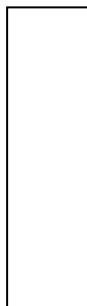
12

テレビがこわれた原因を調べる



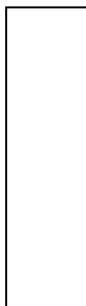
11

山奥で仙人のように暮らす



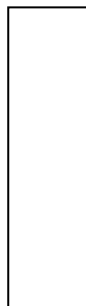
10

豊かな自然の恩恵を享受する



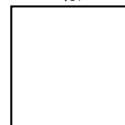
9

危険物取扱者の丙種に受かる



8

深い海には



み

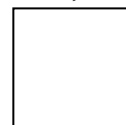
知

ち

の生き物がある

7

宿の



てい

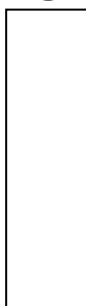
主

しゅ

が客を迎える

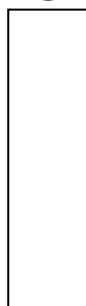
16

けんかの原因を二人から聞く



15

仙台の七夕祭りを見に行く



14

便利な暮らしを当たり前で享受する



13

契約書では当事者を甲乙丙で表す





2きゅう 46かん たんい3 B

なまえ



/ 16

6

墓石に故人の

年
を刻む

5

成績を

甲
乙

で付ける

4

テレビがこわれた

原



を調べる

3

山奥で



人

のように暮らす

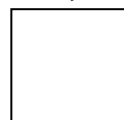
2

豊かな自然の恩恵を

受
する

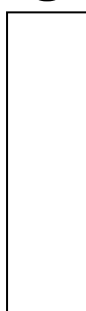
1

危険物取扱者の

種
に受かる

12

未来の自分に手紙を書く



11

老舗の料亭で会食する



10

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



9

必要且つ十分な条件



8

試合の

勝



を話し合う

7

冬の海辺に

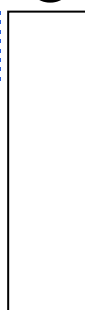
水



が咲く

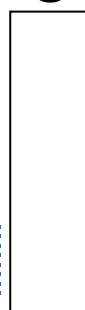
16

未来の町では車が空を飛ぶかもしれない



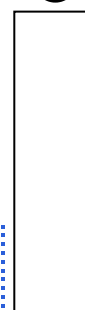
15

江戸時代から続く料亭で会食する



14

北海道の大部分は亜寒帯に属する



13

迅速且つ正確に処理する





2きゅう 46かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

鉄板の表面に



鉛

をめっきする

7

よく学び



よく遊ぶ

6

捕



をめぐる国際会議

5

この小説の

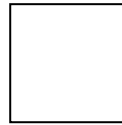


力

は会話にある

4

骨



で血液の細胞がつくられる

3

スーパーの前に



車

する

2

スマホの市場は



和

している

1

人間は万物の



長

といわれる

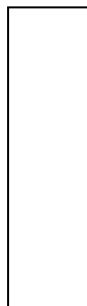
16

震災の鎮魂の祈りをささげる



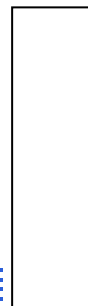
15

競馬の騎手を目標として練習する



14

千ばつて多くの家畜が餓死した



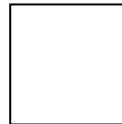
13

部活動の顧問を引き受ける



12

赤いえんぴつを



本

かりる

11



来

の自分に手紙を書く

10

小学校に入って

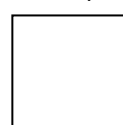


年

がたつ

9

老舗の料



料

で会食する

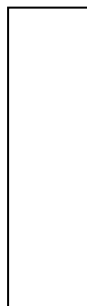
24

テレビがこわれた原因を調べる



23

紙のはしで指を切って血が出た



22

五月人形の弓をながめる



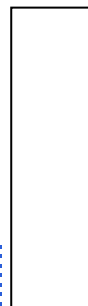
21

山奥で仙人のように暮らす



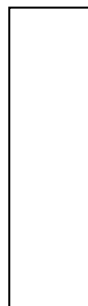
20

豊かな自然の恩恵を享受する



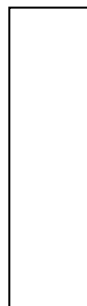
19

危険物取扱者の丙種に受かる



18

山あいの村で養鶏を始める



17

霧が眺めの邪魔をする





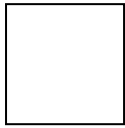
2きゅう 46かん ふりかえり3 A-2

なまえ



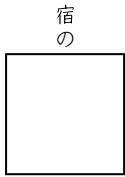
/ 24

8



主関白
しゅ かん ぱく
を改める

7



宿の
しゅ
が客を迎える

6

ペンガルトラはトラの



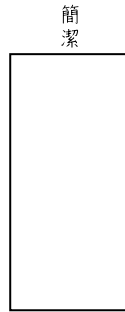
種
しゅ
だ

5



有名画家の
あ
流
りゅう
にとどまる作品

4



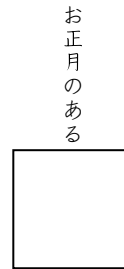
簡潔
かつ
明快に述べる

3



道で
みち
円
えん
玉を見つけた

2



お正月のある
いち
月
がつ
は寒い

1



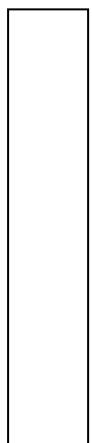
グローブでボールを
うける

16



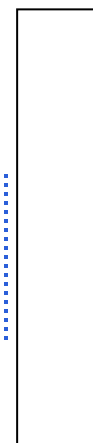
憲法が保障する権利を
享有する

15



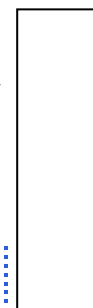
享
楽的
な生活を送る

14



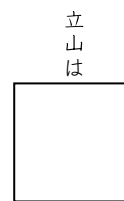
戦前の成績は
甲乙丙丁の四段階だった

13



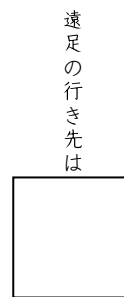
契約書では当事者を
甲乙丙で表す

12



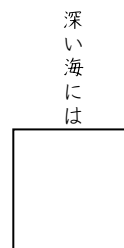
立山は
れい
山
ざん
として信仰を集めた

11



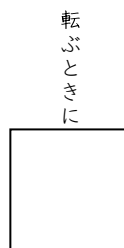
遠足の行き先は
み
定
てい
だ

10



深い海には
み
知
ち
の生き物がいる

9



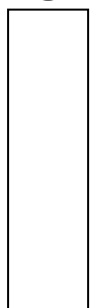
転ぶときに
う
け身
み
をとる

24



よくねむった朝は顔の
血色がよい

23



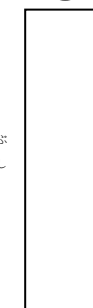
体を動かすと
血行がよくなる

22



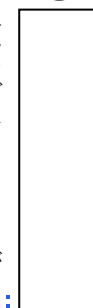
空にじが
弓なりにかかる

21



五月人形の武士が
弓矢を持っている

20



みんなで練習したことが
勝因だ

19



けんかの
原因を二人から聞く

18



古代中国で
神仙思想が広まる

17



仙台の七夕祭りを見に行く





2きゅう 46かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

豊かな自然の恩恵を

受
する

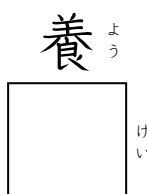
7

危険物取扱者の

種
に受かる

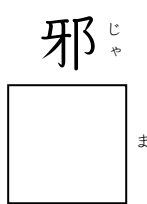
6

山あいの村で

養
を始める

5

霧が眺めの

邪
をする

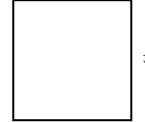
4

震災の

鎮
の祈りをささげる

3

競馬の

手
を目標して練習する

2

千ばつで多くの家畜が

死
した

1

部活動の

問
を引き受ける

16

この小説の魅力は会話にある



15

骨髄で血液の細胞がつくられる



14

スーパーの前に駐車する



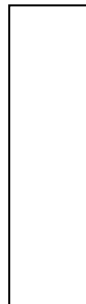
13

スマホの市場は飽和している



12

人間は万物の霊長といわれる



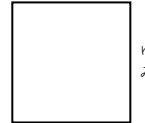
11

テレビがこわれた

原
を調べる

10

つりざおが

なり
になる

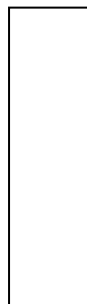
9

山奥で

人
のように暮らす

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

未来の自分に手紙を書く



22

グローブでボールを受ける



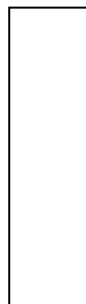
21

おやつクッキーを一つずつくばる



20

老舗の料亭で会食する



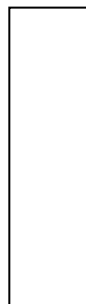
19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

必要且つ十分な条件



17

捕鯨をめぐる国際会議





2きゅう 46かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

試合の

勝

しょう

いん

を話し合う

7

平安の

歌

か

せん

たちの和歌を読む

6

冬の海辺に

水

すい

せん

が咲く

5

目先の

楽

きょう

にふける

4

墓石に故人の

年

ねん

を刻む

3

十千の

甲

こう

乙

おつ

へい

丁

てい

2

成績を

甲

こう

乙

おつ

へい

で付ける

1

ころんでひざから

出

しゅつ

けつ

した

16

彼は歌手であり
且つ
俳優でもある

15

迅速
且つ
正確に処理する

14

雨がふって
一日中
外で遊べない

13

カレンダーをめくると六月一日
だった

12

傷口をおさえて

止

し

けつ

する

11

きゅう

道

どう

を習い始めて二年になる

10

せなかを

ゆみ

なり

にそらす

9

夏ばての

要

よう

いん

はすいみん不足だ

24

未知
の島を探検する

23

未来
の町では車が空を飛ぶかもしれない

22

ボールを両手でしっかりと受け止める

21

三年二組の受け持ち
の先生はやさしい

20

茶会で亭主
が客をもてなす

19

江戸時代から続く料亭
で会食する

18

亜麻色の長い髪が風になびく

17

北海道の大部分は亜寒帯
に属する



2きゅう 46かん たんい4 A

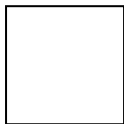
なまえ



/ 16

6

二つの薬を

用
よう
する

5

没落した

爵
しゃく
が城を手放す

4

この森は町の大切な

産
さん
だ

3

まるで

王
おう

貴族の暮らしだ

2

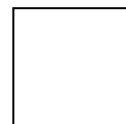
隣の町と

合
がっ

して市になる

1

個展で

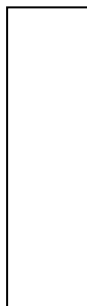
画
が

の新作を鑑賞する

12

キャンプのあとで 灰
に水をかける

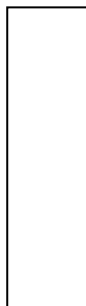
11

俊足
を生かして盗塁する

10

たかが風邪と 侮
る

9

閲覧は自由 但し
持ち出しは禁止

8

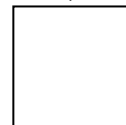
この古い寺は

文
ぶん化
か

だ

7

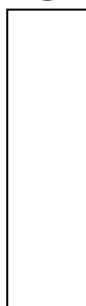
爵位で公爵の次が

爵
しゃく
だ

16

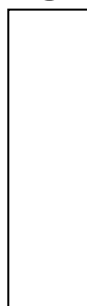
朝から 灰
色の雲が広がっている

15

俊逸
な作品を表彰する

14

但し 雨天の場合は中止とする



13

審判への 侮
辱 は退場処分だ



2きゅう 46かん たんい4 B

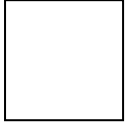
なまえ



/ 16

6

中傷が



ぶ

辱罪

に問われる

5



ただし

学生は半額とする

4

今にも雨が降りそうな



はい

色

の空

3



しゅん

足

を生かして盗塁する

2

審判への



ぶ

辱

は退場処分だ

1

閲覧は自由

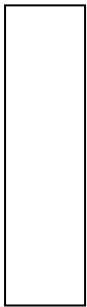


ただし

持ち出しは禁止

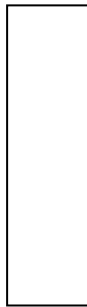
12

この森は町の大切な財産だ



11

まるで王侯貴族の暮らしだ



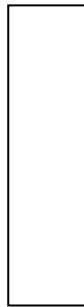
10

隣の町と合併して市になる



9

個展で画伯の新作を鑑賞する



8

たき火のあとの

木



ばい

を畑にまく

7



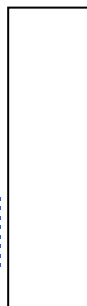
しゅん

敏

な身のこなし

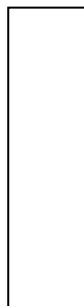
16

その家は大きな財産を持っていた



15

中世ドイツの有力な選帝侯



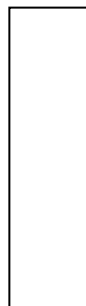
14

舞踏会に伯爵夫人が招かれた



13

優しさと厳しさを併せ持つ指導者





2きゅう 46かん たんい5 A

なまえ



/ 16

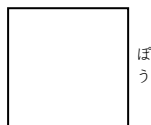
6

食 しよく

を改めて野菜も食べる

5

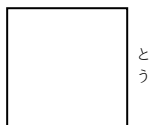
不祥事で

減 げん

となる

4

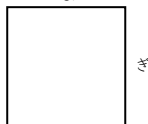
山の上の

鉄 てつ

に雷が落ちる

3

精巧な

造 ぞう

紙幣が出回る

2

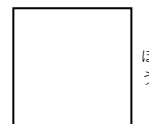
根強い

見 けん

をなくす

1

プロ野球選手の

年 ねん

が上がる

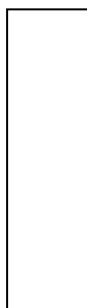
12

連日の練習で疲労がたまる



11

この映画は監督の傑作だ



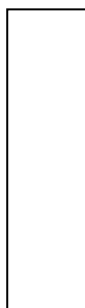
10

迷い犬の搜索を探偵に頼む

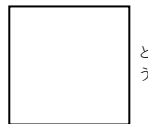


9

研究者としての倫理を守る



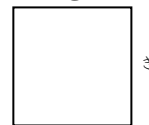
8

管制 かんせい

が着陸を許可する

7

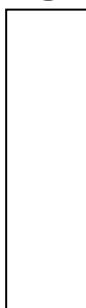
産地を

装 そう

した食品

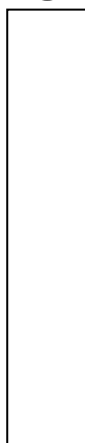
16

温泉で旅の疲れを癒やす



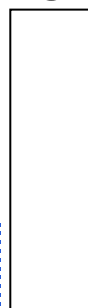
15

シリーズの最高傑作と評される



14

国境付近の上空を偵察機が飛ぶ



13

教科科目で倫理学の講義を取る





2きゅう 46かん たんい5 B

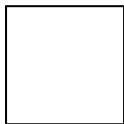
なまえ



/ 17

6

敵の陣地を

察
さつ
する

5

人



に反する行為

4

連日の練習で

労
ろう
がたまる

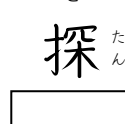
3

この映画は監督の

作
さく
だ

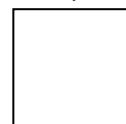
2

迷い犬の搜索を

探
たん
に頼む

1

研究者としての

理
り
を守る

12

夕日に照らされた塔が美しい



11

経歴を偽るのは許されない



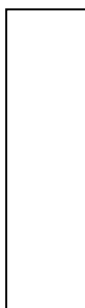
10

調査の回答が特定の年代に偏る



9

プロ野球選手の年俵が上がる



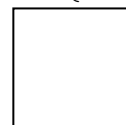
8

慣れない場で

気
き
れ
する

7

同世代の中で

出
しゅつ
した才能

17

送電線の鉄塔を点検する



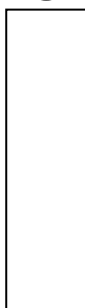
16

年俵制を導入する会社



15

コンビニで偽札が見つかる



14

精巧な偽造紙幣が出回る



13

根強い偏見をなくす





2きゅう 46かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5

竹と和紙で

和 わ



を作る

4



おう

米 べい

の文化を取り入れる

3

公害の被害を企業が

賠 ばい



しょう

する

2

職場の

同 どう



りょう

と昼食をとる

1

強い日差しを

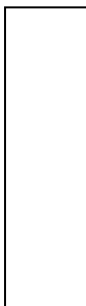
日 ひ



がさ

で防ぐ

10

孔子の
儒教
が東アジアに広まる

9

公僕
としての自覚を持つ

8

北 ほう



おう

の家具は人気がある

7

割った窓ガラスを

弁 べん



しょう

する

6

財務省の

官 かん



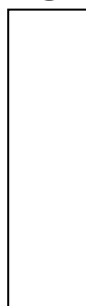
りょう

として働く

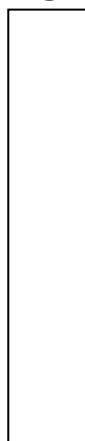
14

孔子を祖とする
儒家
の思想を学ぶ

13

僕ら
の世代が社会を変える

12

町の
中小企業
を支える

11

文化祭の
企画
を考える



2きゅう 46かん たんい6 B

なまえ



/ 11

6

犯した罪を償う

5

職場の同僚と昼食をとる

4

強い日差しを日傘で防ぐ

3

江戸幕府は

学がく
を重んじた

2

孔子の

教きょう
が東アジアに広まる

1

公こう

としての自覚を持つ

11

産業革命は西欧から世界へ広がった

10

官僚的な対応に不満が出る

9

公害の被害を企業が賠償する

8

大手企業の傘下に入る

7

欧米の文化を取り入れる





2きゅう 46かん たんい6 B-2

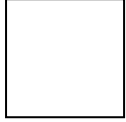
なまえ



/ 13

5

藩に仕える

者
しゃ
が講義する

4

主人と

下
げ

の関係を描く小説

3

伯爵家の

従
じゅう

が馬車を用意する

2

地元の

業
ぎょう

で職場体験をする

1

文化祭の

画
かく

を考える

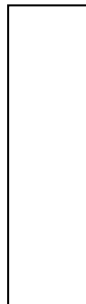
10

決算で減価償却を計上する



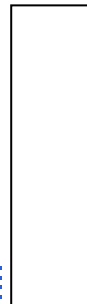
9

前の会社の同僚と再会する



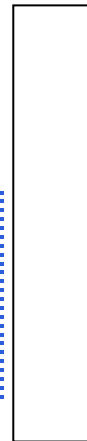
8

遭難した仲間の漁師を僚船が救助する



7

急な雨に備えて折り畳み傘を持ち歩く



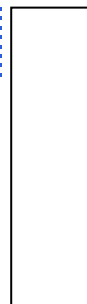
6

雨の日に相合傘で歩く



13

欧風のカレーを作る



12

明るい南欧の港町を訪ねる



11

国債を満期に償還する





2きゅう 46かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

まるで

王^{おう}

貴族の暮らしだ

7

個展で

画^が

の新作を鑑賞する

6

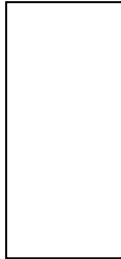
老舗の

料^{りょう}

で会食する

5

よく学び



よく遊ぶ

4

捕^ほ

をめぐる国際会議

3

骨^{こつ}

で血液の細胞がつくられる

2

スーパーの前に

車^{しゃ}

する

1

人間は万物の

長^{ちょう}

といわれる

16

隣の町と合併して市になる



15

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



14

この小説の魅力は会話にある



13

スマホの市場は飽和している



12

公害の被害を企業が

賠^{ばい}

する

11

強い日差しを

日^ひ

で防ぐ

10

精巧な

造^{ぞう}

紙幣が出回る

9

プロ野球選手の

年^{ねん}

が上がる

24

欧米の文化を取り入れる



23

夕日に照らされた塔が美しい



22

この森は町の大切な財産だ



21

未来の自分に手紙を書く



20

グローブでボールを受け取る



19

おやつのクッキーを一つずつくばる



18

職場の同僚と昼食をとる



17

調査の回答が特定の年代に偏る





2きゅう 46かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

ころんでひざから

出

しゅっ



した

7

つりざおが



なり

になる

6

孔子の



教

が東アジアに広まる

5

迷い犬の捜索を

探



に頼む

4

審判への



辱

は退場処分だ

3

豊かな自然の恩恵を



受

する

2

霧が眺めの

邪



をする

1

千ばつて多くの家畜が



死

した

16

危険物取扱者の



丙種に受かる

15

山あいの村で



養鶏を始める

14

震災の鎮魂の祈りをささげる



の祈りをささげる

13

競馬の騎手を目指して練習する



を目指して練習する

12

部活動の顧問を引き受ける



を引き受ける

11

連日の練習で



労

がたま

10

今にも雨が降りそうな



色

の空

9

テレビがこわれた



原

を調べる

24

契約書では当事者を



甲乙丙で表す

23

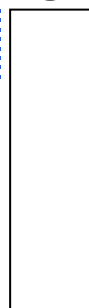
文化祭の企画を考える



を考える

22

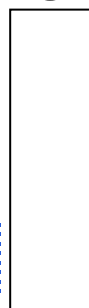
公僕としての自覚を持つ



としての自覚を持つ

21

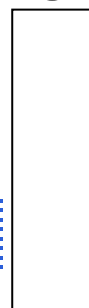
この映画は監督の傑作だ



傑作だ

20

研究者としての倫理を守る



倫理を守る

19

俊足を生かして盗塁する



を生かして盗塁する

18

閲覧は自由但し持ち出しは禁止



持ち出しは禁止

17

山奥で仙人のように暮らす



のように暮らす





2きゅう 46かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

騎

部首



5

駐

部首



4

餓

部首



3

飽

部首



2

顧

部首



1

靈

部首



12

鷄

部首



11

鯨

部首



10

魔

部首



9

魅

部首



8

魂

部首



7

髓

部首



18

仙

部首



17

亭

部首



16

享

部首



15

亜

部首



14

丙

部首



13

且

部首





2きゅう 46かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

俊

部首



5

侯

部首



4

侮

部首



3

併

部首



2

但

部首



1

伯

部首



12

傑

部首



11

偽

部首



10

偵

部首



9

偏

部首



8

倫

部首



7

俸

部首



17

償

部首



16

儒

部首



15

僚

部首



14

僕

部首



13

傘

部首





2きゅう 46かん ふたつのよみ

なまえ



/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	秋の夜空に 鯨 座 を探す	7	夜の灯台では 鯨 油 を燃やした	6	震災の 鎮 魂 の祈りをささげる	5	伝統の技を守る 職 人 魂 に心を打たれる	4	この海は何度訪れても 見 飽 き る ことがない	3	飽 食 の時代と言われて久しい	2	叫んだ声が谷に 木 霊 する	1	青森の恐山は日本有数の 霊 場 だ
16	玄関の 傘 立 て がいっぱいになる	15	大手企業の 傘 下 に入る	14	江戸時代に 偽 金 を造った者は重罪だった	13	口先だけの 偽 善 は見抜かれる	12	記者会見での発言が 侮 辱 だと批判される	11	新人ながら 侮 り 難 い 実力の持ち主だ	10	隣の町と 合 併 して市になる	9	優しさと厳しさを 併 せ 持 つ 指導者
24	体に入ったばいきんを 白 血 球 がやつつける	23	ボールが顔に当たって 鼻 血 が出た	22	受 け 皿 にカップをのせる	21	電話の 受 話 器 を取る	20	弓 道 を習い始めて二年になる	19	つりざおが 弓 な り になる	18	教科書を 無 償 で配る	17	生涯をかけて 償 い を続ける





2きゅう 46かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

齒髓

5

騎手

4

駐在

3

餓死

2

愛顧

1

靈山

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定 読書 急行 左右 温暖

14

享受

13

亜流

12

丙種

11

養鶏

10

捕鯨

9

魔女

8

魅惑

7

靈魂

20

俊敏

19

諸侯

18

侮辱

17

合併

16

仙人

15

料亭





2きゅう 46かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 15

4

対

結果

3

対

禁欲

2

対

飢餓

1

対

肉体

類
：類義語対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

きょうらく・げんいん・ほうしょく・れいこん

10

類

互角

9

類

妨害

8

対

拒絶

7

対

展望

6

対

寛容

5

対

分離

かいこ・じゃま・じゅだく・はくちゅう・へいごう・へんきょう

15

類

英雄

14

類

家系

13

類

道德

12

類

下心

11

類

極意

けっとう・ごうけつ・こんたん・しんずい・りんり





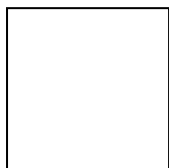
2きゅう 46かん よじじゅくご

なまえ



/ 12

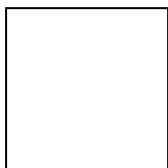
6



ケイ

口
牛
後

5

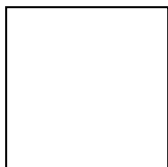


ゲイ

飲
馬
食

4

和

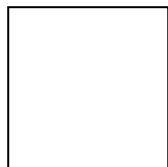


コン

洋
才

3

一



キ

当
千

2

暖
衣

ホウ

食

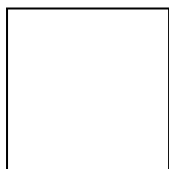
1

全
身
全

レイ

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

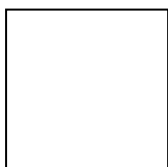
12



イン

果
応
報

11

前
人

ミ

踏

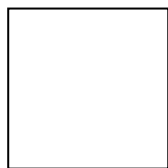
10

英
雄
豪

ケツ

9

不



ヘン

不
党

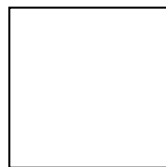
8

勢
力

ハク

仲

7

羽
化
登

セン





2きゅう 46かん ごじをなおす

なまえ



/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 立山は励山として信仰を集めた

誤

正

2 部活動の故問を引き受ける

誤

正

3 食塩水が過宝和になる

誤

正

4 千ばつで多くの家畜が牙死した

誤

正

5 ビルに警備員が常駐している

誤

正

6 競馬の企手を目指して練習する

誤

正

7 延随は呼吸の調節をつかさどる

誤

正

8 震災の鎮懺の祈りをささげる

誤

正

9 ジャズ歌手の未惑の低音

誤

正

10 麻女がほうきで空を飛ぶ

誤

正

11 捕芸をめぐる国際会議

誤

正

12 職場体験で恵舎の掃除をする

誤

正

13 十千の甲乙敵丁

誤

正

14 目先の京楽にふける

誤

正

15 宿の邸主が客を迎える

誤

正

16 平安の歌選たちの和歌を読む

誤

正

17 没落した伯爵が城を手放す

誤

正

18 内野ゴロで陸殺を取る

誤

正

19 部辱的な発言を謝罪する

誤

正

20 全国の諸控を従える

誤

正

21 全国から瞬才が集まる

誤

正

22 公務員の胞給が改定される

誤

正

23 研究者としての臨理を守る

誤

正

24 学歴を辺重する社会

誤

正




2きゅう 46かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 仏教では □ 鬼 は常に飢えている	7 望遠鏡で遠くの 銀 □ を見る	6 テレビで 生 □ 送 を見る	5 □ 食 の時代と言われて久しい	4 作家の一生を 回 □ する展覧会	3 とけたろうが冷えて □ 体 になる	2 □ 験 あらたかな神社に参る	1 体育の時間に 号 □ をかける
16 この絵はまだ □ 完 成 だ	15 ジャズ歌手の □ 惑 の低音	14 延 □ は呼吸の調節をつかさどる	13 清少納言の □ 筆 を読む	12 音楽会の 指 □ 者 になる	11 □ 馬 戦 で帽子を奪い合う	10 不動産屋の □ 介 で部屋を借りる	9 スーパーの前に □ 車 する
24 ピアノで □ 詩 曲 を弾く	23 目先の □ 楽 にふける	22 危険物取扱者の □ 種 に受かる	21 テストの点の □ 均 をとる	20 □ 卵 は物価の優等生と呼ばれる	19 祖父と 家 □ をたどってみる	18 学 □ 会 で劇をする	17 昔の給食には □ 肉 が出た

